

令和 3 年度事業報告

1. 令和 3 年度事業の概要

地区社協として、日々の諸活動を通じ、「支え合い・助け合い」が地域住民には当たり前のものとして、互いに思い・支え合える精神を育んでいけることを願いつつ、以下に示すような活動の展開を行ってきた。本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、行政等の指導もあり、様々な事業・会議を止むなく中止をした。

【事業の具体例】

(1) 地域福祉事業（小域福祉ネットワーク活動）

各小域福祉ネットワークの取り組みについては年々地域に定着しつつあり、更にネットワーク自体の知名度と事業をあげていく必要がある。それぞれのネットワークでは、地域性に考慮した様々な活動を行っており、地域住民からも一定の評価を受けていること、また活動に関わるボランティア同士の良好な人間関係が築かれつつあると、受け取れる。

また、年に 1 度、五井地区内小域福祉ネットワーク連絡会議を開催しており、各小域福祉ネットワークの取り組み状況の発表や情報交換を行うことで、双方の交流だけではなく、活動をしていく中での良い刺激となっている。今年度は残念ながら新型コロナウイルスの影響で中止となった。

【各小域福祉ネットワークの活動内容】

◎白金小学校区スマイルネットワーク

- ・子どもたちが安心安全に登下校できるよう、谷野踏切・田中踏切・信号機・交差点でスクールガードを毎日実施。(延べ人数 5,000 名以上) 活動が認められ「文部科学大臣表彰」を受賞しました。
- ・挨拶運動にも力を入れ、地域の大人や子どもの挨拶が多くみられるようになりました。
- ・回覧を作成しスマイルネットワークの宣伝を行い、ネットワーク活動に賛同できる方の発掘に努めています。
- ・安心生活見守り支援事業の実施。福祉医療情報キット「見守りくん」を対象者に配布。6 名の見守り希望者を 8 名の安心訪問員で見守りしている。
- ・月に 1 回役員会を開催し、地域の様々なニーズに対応できるよう検討している。

◎わかば福祉ネットワーク

- ・「サロン部会」が高齢者の集いの場として開催してきた月 1 回の茶話会も新型コロナウイルス感染症拡大予防の為、感染状況を見ながら開催の可否を検討

してきたが、令和3年度は結果的にすべての茶話会を中止する事になった。

又、毎年70数名の参加者で盛大に開催していた「シニア忘年会」も残念ながら開催を見送る事となった。2年連続の中止となった。

- ・「見守り部会」は安心生活見守り支援事業を実施、見守り支援を希望する「一人暮らし高齢者世帯等」が地域で安心して暮らせるために、感染予防対策をとりながら、声掛けや訪問活動をし、定期的な見守りを行っている。
16名の見守り希望者を17名の安心訪問員で見守り活動を行っている。
近年安心訪問員自身も高齢化し、安心訪問員を今年度限りでの活動でやめる方もあり、事業継続に新たな課題（後継者問題）に取り組む必要がある。
- ・その他部会として「研修部会」「広報部会」を設けているが、新型コロナウイルス感染症の状況もあり、表立った活動は停止した状況である。
- ・役員会は感染対策を行いながら毎月1回の開催を実施
- ・上記のように令和3年度は諸々の活動が停止した状態であり、「小域福祉ネットワーク推進事業補助金は」申請をしない事とした。

◎千種小学校区小域福祉ネットワーク

- ・毎月1回登校時のあいさつ運動を千種小・中学校にて実施し、防犯・安全確保・見守り活動に努める予定だったが中止になった回も多く、実際の活動は3回だった。
- ・安心生活見守り支援事業を実施。20名の見守り支援者を42名の安心訪問員が見守り、安否確認などを行っている。
- ・ネットワークの活動内容を地域の住民に理解して頂くため、広報紙を年2回発行し、町会での回覧を依頼している。
ただ、7月分は休刊とした。1月号は発行したが2度目の緊急事態宣言のため、回覧できず保管中。
- ・定期的に三役会や役員会を開催し、地域ニーズの把握及び最新情報共有に努めている。
今年度は役員会の会場が閉鎖されることが多く、2回の開催に留まった。

◎東海小・中学校区小域福祉ネットワーク

- ・登下校時の児童見守り体制、交流の場を提供することで、子どもたちの健全育成の推進に努めた。
- ・安心生活見守り支援事業を実施。6名の見守り希望者を29名の安心訪問員で見守り、挨拶や声掛けなどを行っている。基本的に町会単位での見守りとしており、飯沼町会においては、回覧板等による見守り支援も実施している。
- ・12月には、歳末たすけあい運動の一環として「ふる里の歴史を学び・地区民との交流を図る会」を開催。今年は、新型コロナウイルス感染症予防のため、規模を縮小して実施。
- ・広報紙「いきいきネット通信」を発行しタイムリーな情報発信に努めている。
- ・定期的に役員会を開催し、地域ニーズの把握及び最新の情報共有に努めている。その他、随時部会においても会議を開催している。

◎国府小学校区小域福祉ネットワーク

- ・登校時の児童見守り活動実施。毎月1回、小学校、PTAと連携したあいさつ運動・見守り活動を国府小学校通学路にて実施した。
- ・安心生活見守り支援事業の実施。見守り支援を希望する「一人暮らし、高齢者世帯等」が地域で安心して暮らせるよう、定期的な見守りを行っている。92名の見守り希望者を30名の安心訪問員が訪問・声かけをしている。
- ・12月には、歳末たすけあい運動の一環として「年末いきいき健康生活応援事業」を実施。安心生活見守り支援事業の対象者及び75歳以上の一人暮らし高齢者・高齢者世帯を対象に、安心訪問員と町会役員が協力し、対象者宅を訪問。ささやかな贈り物を渡すのと併せて、生活状況や困りごとの把握を行った。
- ・国府小学校の資源回収、養老川漁業協同組合との鮎放流は中止となったが国府小学校校庭の整備に協力した。
- ・定期的に会議を開催し、担当部署の設置と責任者を明確にしてネットワーク活動の企画・運営を行う。また、地域課題の発掘及び課題解決に向けた検討会議を行った。

◎五井福祉ネットワーク

- ・児童の登下校の安全見守り活動（スクールガード）を毎日行っている。小学校行事への協力（昔遊び体験、学習支援、福祉教育体験）については、新型コロナウイルスの影響で、中止や一部自粛。
- ・平田地区を事業実施モデル地区として、5月から安心生活見守り支援事業を開始した。
- ・広報紙発行のため、取材活動は行ったが新型コロナウイルスの影響で各部会の活動が自粛となったことから、広報紙は休刊とした。
- ・上総更級公園を中心とする防犯パトロールの実施（毎月1回）防犯協会五井支部主催の定期防犯パトロールは新型コロナウイルスの影響で自粛となった。

◎京葉福祉ネットワーク

- ・高齢者の定期的な見守り活動として、見守り訪問希望者への訪問活動を実施した。対象者12名、延べ訪問回数157回。見守り訪問希望・安心訪問員のフォローアップ研修会はコロナ禍により延期。
- ・小学校児童の登下校時のスクールガードを毎日、実施した。
- ・広報紙を発行し、地域住民へ宣伝活動、支援・協力を呼びかけた。
- ・隔月役員会を開催し、事業計画に基づく具体的活動計画、対応策の検討を行い、活動に対する企画や運営を行った。
- ・メッシュベスト（名前・イラスト入り）を制作し推進委員、スクールガード他に配布した。「京葉福祉 NW」名入りボールペンを制作し推進委員・安心訪問員へ配布、活動意欲の向上に繋げた。

(2) 高齢者支援事業

ふれあい・いきいきサロン事業について

1) 食事サービス（会食会）

高齢者支援事業の一環として、毎月第2木曜日(8月・1月を除く)に五井公民館において実施している。

単身世帯の高齢者や高齢者世帯の引きこもり等を解消し、地域の同年世代同士での出会いや語らいの場を設けるため、月に1回お食事サービス（食事会）を提供するものである。

(※今年度も、新型コロナウイルス感染症防止のため計画していた全ての回を中止)

2) 茶話会

茶話会事業は、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の方々に、ふれあいの場を提供し、地域住民や地域の方々の交流促進を図るために、各小域福祉ネットワークにおいて実施をしているが新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどが中止となり1回の開催となった。

(3) 子育て支援事業

ふれあい・子育てサロン事業について

平成17年度から開催されている「子育て会1・2・3」は、就学前の乳幼児とその保護者を対象に、子育て家庭支援員や民生委員児童委員・主任児童委員の方々を中心に、五井公民館職員の協力を得て、原則毎月第4月曜日に五井公民館において実施している。

毎回、多くの参加者であふれ、参加者同士の交流の場にもなっている。また、4月と12月には五井公民館の主催事業「子育て広場ほっと」との共催で音楽あそびやクリスマス会を実施し、大いに盛り上がった。延べ参加者数265名。

(※今年度は、8月と1月は休み。2月の事業は新型コロナウイルス感染症防止のため中止)

(4) 地域活性化事業

毎年、梨の木公園・五井中央通り周辺において開催されている「五井大市」へ地区社協のPR活動として参加しているが、今年度もイベント自体中止となった。部会の中で地区社協独自のイベントの企画を検討したが、新型コロナウイルス感染症防止の為、実現には至らなかった。

(5) 福祉教育推進事業

県からの指定を受けた 10 年前（指定については 3 年間で終了）より、引き続き取り組んでいる活動である。五井地区内の各学校とも連携を図りながら、地域全体を花いっぱいにするために、球根や肥料等を五井地区内の各小・中学校、高等学校及び小域福祉ネットワークに配布を行い、地域への普及活動として展開している。新型コロナウイルス感染症の影響で福祉教育疑似体験は見送りとなった。

(6) 相談事業

毎月（8 月・1 月を除く）、五井公民館で開催しているサロン事業（食事会・子育て会）の際に、会場とは別に相談所を設け「あったか相談所五井」を開設している。誰でも気軽に立ち寄ることができるように努めており、毎回、地区社協役員を相談員として配置している。定期的を開催することで、地域住民が地域で安心して暮らすことができるように努めた。

(7) 広報活動

五井地区社協の広報紙「つくし」を、年に 2 回町会回覧において配布をした。地域住民の方々に地区社協活動の内容を周知する良い機会となった。

（※今年度も、五井大市が中止となったため、地区社協 PR 活動をする機会が減った）

(8) 地区行動計画策定・推進事業（五井地区行動計画推進委員会）

五井地区の地域特性に応じた地域福祉活動を推進するための基本的な方針となる「五井地区行動計画」を平成 30 年 10 月 1 日に策定した。その後、計画推進方策の検討や進捗状況の確認・評価、また必要に応じた計画の見直しなどの進捗管理を行う組織として、「五井地区行動計画推進委員会」を設置。引き続き、計画の進捗状況を確認し、計画の見直しに努めていきたい。

(9) 高齢者地域支え合い事業（五井地区第 2 層協議体）

地域全体で支える仕組みづくり（地域包括ケアシステムの構築に向けた環境整備）を進めるための「話し合い・議論の場」を行う組織として、設置された「ごいの未来を考える会（五井地区第 2 層協議体）」名称を変更、地域の課題・ニーズをより一層把握し、日常生活の支援に繋がれることを目指し圏域を 3 つ（五井・白金・若葉）（千種・京葉）（東海・国府）に分け五井・白金・若葉の圏域でケース検討会議を実施した。

(10) その他

関連会議・事業関係の詳細は別紙参照

2. 会議関係

月	会 議 名	内 容
4	役員会	・ 理事会・総会の提案事項について ・ 理事会・総会の実施について
4	第2層協議体打合せ	・ スケジュール(案)について ・ 研修の出席者について
5	理事会	・ 定期総会の提案事項について
5	定期総会	・ 令和2年度事業報告について ・ 令和2年度収支決算報告、地域福祉基金会計報告、 ・ 令和2年度会計監査報告について ・ 五井地区社会福祉協議会規約の一部改正(案)について ・ 令和3年度理事・評議員・役員の改選について(案) ・ 令和3年度事業計画(案)について ・ 令和3年度収支予算(案)、地域福祉基金予算(案)について
6	地区行動計画・第2層協議体合同 会議事前打合せ	・ 地区行動計画・第2層協議体合同会議開催に向けた打合せ
7	第1回五井地区行動計画推進委 員会及び五井地区第2層協議体	・ 委員の変更について ・ 行動計画推進委員会及び第2層協議体の関係性について ・ 行動計画推進委員会及び第2層協議体の会議運営について ・ 令和2年度の取り組み状況について ・ 会議開催日程について ・ 五井地区行動計画について
9	五井地区第2層協議体事前打合 せ	・ 第2層協議体の開催に向けた打合せ
10	第2回五井地区第2層協議体	・ 協議体名称変更について ・ 目指す地域像について ・ 地域包括から事例報告 ・ 令和2年度の取り組み状況について
R4 2	ごいの未来を考える会(五井地区 第2層協議体)ケース検討会議	・ マッチング会議に至るまでの経緯について ・ ケース検討会議
3	第1回三役会	・ 総会に向けて ・ 理事・評議員変更について

3. 事業関係

月	事業名	内 容																								
通 年	ふれあい・いきいきサロン事業	☆ 食事サービス(会食会) 一人暮らし高齢者のふれあいの場・仲間づくりの場として地域社会との交流促進を図るため、会食会を計画。しかし、今年度はコロナウイルス感染拡大防止の為、すべて中止とした。 会 場:五井公民館 10回計画(8月・1月はお休み)																								
	子育て支援事業	☆ 子育て会1・2・3 子育てについて悩みを持つ親の相談会、交流会及び講習会を開催するなど子育てを支援するため、子育て会1・2・3を行った。 会 場:五井公民館 9回開催(8月・1月はお休み) ※2月度は、コロナウイルスの感染拡大防止のため中止。 <table><tr><th>実施日</th><th>参加者数(子どもの数)</th><th>実施日</th><th>参加者数(子どもの数)</th></tr><tr><td>4月12日</td><td>13(13)</td><td>10月25日</td><td>12(12)</td></tr><tr><td>5月24日</td><td>7(7)</td><td>11月22日</td><td>6(7)</td></tr><tr><td>6月28日</td><td>6(7)</td><td>12月13日</td><td>40(44)</td></tr><tr><td>7月26日</td><td>7(8)</td><td>2月28日</td><td>中止</td></tr><tr><td>9月27日</td><td>20(19)</td><td>3月28日</td><td>16(21)</td></tr></table> 参加者数 延べ265(138)名 ☆ 子育て広場ほっと 4月と12月度は、五井公民館と共催で実施。	実施日	参加者数(子どもの数)	実施日	参加者数(子どもの数)	4月12日	13(13)	10月25日	12(12)	5月24日	7(7)	11月22日	6(7)	6月28日	6(7)	12月13日	40(44)	7月26日	7(8)	2月28日	中止	9月27日	20(19)	3月28日	16(21)
	実施日	参加者数(子どもの数)	実施日	参加者数(子どもの数)																						
	4月12日	13(13)	10月25日	12(12)																						
	5月24日	7(7)	11月22日	6(7)																						
6月28日	6(7)	12月13日	40(44)																							
7月26日	7(8)	2月28日	中止																							
9月27日	20(19)	3月28日	16(21)																							
相談支援事業	☆ 「あったか相談所五井」 誰でも気軽に立ち寄ることのできる相談所を開設し、地区社協役員を相談役と配置した。 会場:五井公民館 10回開催(8月・1月はお休み)																									
小域福祉ネットワーク活動(支援)	☆ 白金小学校区スマイルネットワーク ☆ わかば福祉ネットワーク ☆ 千種小学校区小域福祉ネットワーク ☆ 東海小・中学校区小域福祉ネットワーク ☆ 国府小学校区小域福祉ネットワーク ☆ 五井福祉ネットワーク ☆ 京葉福祉ネットワーク																									
7	広報紙発行	☆ 広報紙『つくし』第31号発刊 2,500部発行																								
R4 1	広報紙発行	☆ 広報紙『つくし』第32号発刊 2,500部発行																								